

2026年4月15日  
株式会社 光洋

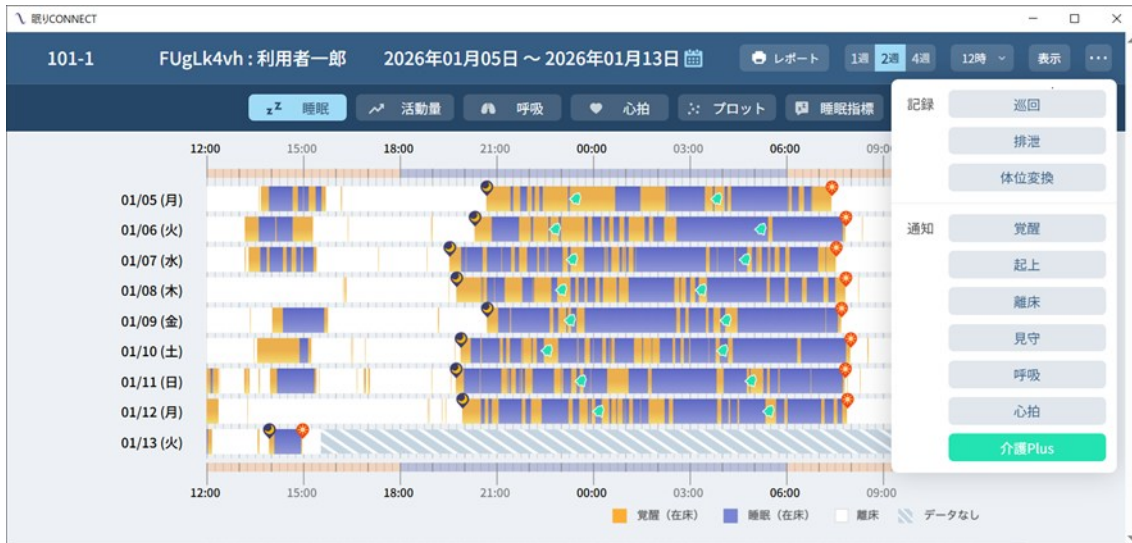
尿量検知センサー「おむつナビ」が、  
パラマウントベッドの見守り支援システム「眠り CONNECT」とシステム連携を開始

株式会社光洋（以下、当社）は、2026年4月15日より、当社が提供する尿量を検知するセンサー「おむつナビ」および三和株式会社の排泄支援システム「介護 Plus」と、パラマウントベッド株式会社の見守り支援システム「眠り CONNECT」とのシステム連携を開始することをお知らせいたします。

連携の概要：本連携により、パラマウントベッドの「眠り CONNECT」が体動センサーから取得する利用者の睡眠状態と、当社の「おむつナビ」および「介護 Plus」が記録する排泄情報（尿とりパッドへの尿の吸収状態）を、同一の画面上で一括して確認することが可能となります。



眠り CONNECT リアルタイムモニター画面



眠り CONNECT 睡眠日誌との連携のイメージ

これにより、介護現場において以下のようなメリットを提供します。

きめ細やかなケアの実現：睡眠と排泄の状態を把握しケアを行うことで、入居者一人ひとりのリズムに合わせた介助が可能になります。

業務効率化の推進：別々のシステムを確認する手間を省き、一画面での状況把握を実現します。

活用イメージ：「眠り CONNECT」のリアルタイムモニター画面や睡眠日誌上で、睡眠の質とともに排泄のタイミングが可視化されます。これにより、介護スタッフは根拠に基づいた効率的な巡回やケアの検討が行えるようになり、介護サービスの質向上と利用者の安心につなげることができます。

以上